



図書館だより

9月号

令和2年9月4日
柏市立富勢中学校
柏市学校図書館指導員
岩瀬 瞳

いつもよりも短かった夏休みを、みなさんはどんなふうに過ごしたでしょうか。残暑厳しい中で始まった二学期ですが、夜には虫の鳴き声が響き、田んぼでは稲刈りの風景が見られるようになりました。季節の移り変わりを感じながら、やりたいこと、やるべきことを一つ一つ大事に過ごしていきたいですね。もの思う秋にむけて、さまざまな本とともに図書館でお待ちしています。

お待たせしました！！新着図書をお届けします！！

8月27日から図書館で新着図書展示会が開催されました。ご覧いただけましたか？みなさんからいただいたリクエスト本も入っていますよ。在庫切れや選書の都合などで、今回入れることのできなかった本もあります。随時リクエストを受け付けているので、今後もご利用ください。**新着本の貸し出しは 9月7日（月）から**

今月のおすすめ

新着図書からご紹介します。



『きみを変える50の名言』

佐久間博 文 汐文社 NDC159/サク

文学や芸術、科学にスポーツなど、それぞれの分野で生きてきた人たちが紡いだ言葉が紹介されています。「正しく言葉を身につけることは、正しく考える力を身につける」ということであり、「考える力は自分を信じる力となる」ことだといいます。言葉の不思議な力に触れてみませんか。

『もっと知りたい パウル・クレー』

新藤真知著 東京美術 NDC723/クレ

今年はクレー没後80年です。ヴァイオリンの名手でもあったクレーは、音楽に寄り添い、詩人を夢見るほどに文学を愛する読書家でした。そのすべてがクレーを通じて絵となる——「芸術とは、眼に見えるものを再現するのではなく、眼に見えるようにすることなのだ」と言ったクレーの生涯と作品に迫る一冊で



- ★ 夏休み前に借りた本の返却をお願いします。
- ★ 図書館利用の前後には手洗いをお願いします。
- ★ 図書館利用時は、感染対策として私語を慎むようにしましょう。



買い物にはマイバッグ!! ～プラスチックごみを減らすには



7/1から、プラスチックの使用を抑えるために、レジ袋が有料になりました。近年、海中における大量のプラスチックごみや、プラスチックが小さく砕けたマイクロプラスチックが問題となっています。レジ袋は、クジラやウミガメが餌と間違えて飲み込んでしまうことがあり、それが原因で死んでしまったクジラも見つかっています。



マイクロプラスチックも、海の世界連鎖により、魚や貝などの体内に入り、それを食べる人間も、かなりの量を取り込んでいると考えられます。地球のために、私たちには何ができるのでしょうか。

プラスチックごみなど環境問題に関する本は、5類の書架に揃っています。

参考文献：

『プラスチック・スープの地球 汚染される「水の惑星」』
ミヒル・ロスカム・アピング著 ポプラ社 NDC 519

2020年上半期 芥川賞・直木賞受賞作品

芥川賞

『首里の馬』 高山羽根子 著 新潮社

『破局』 遠野遥 著 河出書房新社

直木賞

『少年と犬』 馳星周 著 文藝春秋



授業風景 2年生『夢を跳ぶ』ブックトーク

障害や困難を乗り越えた人の本を読み、ブックトークをするという授業で、みなさんのブックトークを聞かせていただきました。

限られた時間の中で本を読み込み、主人公の魅力が大いに語られるとともに、心が動いた場面や驚き、価値観や本を通じて起きた自分自身の変化など、ひとりひとりが自分の言葉で伝えようとする姿に心を打たれました。みなさんの発表からたくさんの魅力溢れる人々の生き方に出会うことができました。2年生力作のポップは学年で飾られた後、図書館でも紹介された本と一緒に掲示させてもらう予定です。お楽しみに！

* おすすめの本や紹介したい本があったら、みなさんもぜひ教えてくださいね。